

2026年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

外国語試験 日本語

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号

1 / 8

2026年度

成	
績	

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

外国語試験 (日本語)

一、次の文章を読んで、後の問に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

著作権の都合上、
この部分をご覧いただけません。

(袖月裕子「旅のまにまに」ゆづきゆうこ 39 思いつきの勧め)『トランヴェール』第38巻第8号、
東日本旅客鉄道株式会社 2～3頁による)

問一 傍線部(1)～(5)の、カタカナは漢字に改め、漢字はその読みをひらがなで記せ。

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)

問二 傍線部(A)の「あるからだ」という表現を用いて短文を作成せよ。

問三 空欄アにあてはまる最も適切な語を次の中から選び、○で囲め。

- ① 本来 ② 逆に ③ 実は ④ 結局

問四 空欄イにあてはまる最も適切な語を次の中から選び、○で囲め。

- ① 充分 ② 簡単 ③ 適切 ④ 特別

問五 傍線部(B)『いま必要なものをいま摂る』を学んだ」とは、どのようなことを述べているのか。本文の内容に即して説明せよ。

問六 傍線部(C)「忘れていた気持ち」とは、どのような気持ちか。本文の内容に即して説明せよ。

二、問一～二に答えよ。

問一 次の文中の空欄①～⑧に当てはまる平仮名一文字を入れよ。答えは文中の（ ）内に直接記入せよ。なお、二箇所ある①には同じものが入る。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

問一 次の文中の空欄 ① ～ ⑩ に当てはまる日本語表現を直接記入せよ。

著作権の都合上、
この部分をご覧いただけません。

(キ) ちかぢやまおちら『ひなご』の味わい方』企岩波新書 による。2～3頁

三、次の文章を読んで、全体の要旨を二〇〇字以内で記せ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

著作権の都合上、
この部分をご覧いただけません。

(柏端達也「現代形而上学入門」(勁草書房)による。213～216頁)

